助成事業名　**写真展「鵜沼」―空中歩道・鵜沼地区の活性化を目指して事業**

（まちづくり助成１年目：住みよいまちづくりを考える会）

事業概要　写真展「鵜沼」と、鵜沼・各務原市の風土・歴史のパネル展示、講演会の開催等により、空中歩道・名鉄新鵜沼駅西ロータリー・名鉄新鵜沼駅周辺地域・鵜沼南町河川公園、更には鵜沼地区の活性化を目指す

実施内容

１．写真展「鵜沼」開催

（1）写真の募集　8/17（土）・18（日）・24（土）・25（日）
応募者：100 人・100 点
公的機関などからの提供写真：25 点

（2）表彰式（鵜沼空中歩道　中央昇降口階段上スクエア）
10/6（日）14：00-
表彰者：最優秀賞 1 名、優秀賞 2 名、佳作 10 名、
特別賞 1 名（計 14 名）
展示作品数：初回 25 点、観覧者：50 名

２．講演会の開催（鵜沼南町会館・坊の塚古墳）

開催日：11/23（土）13：00-14：30
参加者：51 人（鵜沼南町区 20 人、区外 31 人）

３．鵜沼空中歩道　写真展示　アンケート取得

回答数：82 件
内容：
「とても良かった」75.6%、「良かった」24.4%
・展示替え以降も見たいか
「とても見たい」59.8%、「見たい」39%
・どんな写真が見たいか
「風景写真」67.1%
・来場者構成
「鵜沼南町」18.3%、「鵜沼南町以外の鵜沼」61.0%、「鵜沼以外市内」4.9%、「市外」14.6%

－＊－

事業成果　アンケートや事業中の声掛けから、以下のことが把握できた。

●写真展をきっかけに鵜沼空中歩道へ初めて訪れたという人がいた。

●写真展表彰式では、集った人々が談笑する様子が見られた。

●歴史講演会には地域外から多くの参加者が鵜沼南町会館を訪れた。

●歴史講演会をきっかけに、坊の塚古墳の存在を知り、散策に訪れた人がいた。

→　事業に参加した人々が鵜沼地域を訪問し、賑わいに貢献できた。

継続的に人々が訪れ、地域の賑わいにつながる取り組みとなるよう、
今年度の事業を継続するとともに、次年度ではイベント以外にも頻回に
鵜沼地域を訪れる事につながるイベントになるよう工夫したい。

収支報告　事業費総額　234,983 円　/　助成金交付確定額　153,000 円

助成経費内容　チラシ等印刷、写真印刷費、コピー用紙、筆記用具、表彰用紙、賞品、展示案内等看板、書籍、USB メモリ、SD カードリーダー、スマートフォン接続コード、葉書、イメージ素材使用料